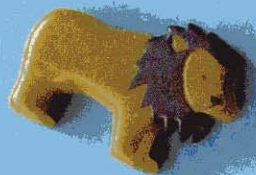


世界から見た日本の
男女共同参画について

43



京都市男女共同参画推進課より

あなたはご存知ですか？

— 男女共同参画に関するアンケートの結果（速報版）をまとめました —

京都市では平成17年7月に3,000人の市民を対象に男女共同参画に関するアンケートを行い、結果（速報版）をまとめました。アンケートでは家庭のことから仕事に関することまで様々な質問を設けましたが、その1つを御紹介します。

Q.「男は仕事、女は家事・育児」という考え方についてご存知ですか？

結果は表のとおり、「賛成」もしくは「どちらか」というと賛成」と答えた方は合わせて約51%。「反対」もしくは「どちらか」というと反対」と答えた方は合わせて約47%となりました。5年前に行ったアンケートと比べると、賛成は少し減り、反対は少し増えています。

この結果から、男性も女性も協力して家事や育児に取り組み、互いに社会に積極的に参画することを望んでいる人が少しずつ増えてきていると言えるかもしれません。

※アンケート結果については男女共同参画推進課ホームページに掲載しています。詳細についてはそちらを御覧ください。

●「男は仕事、女は家事・育児」という考え方について

	賛成	どちらかという賛成	どちらかという反対	反対	無回答・分からない
2005年	8.5%	42.7%	31.5%	15.4%	1.9%
	51.2%		46.9%		
2000年	9.3%	44.4%	29.5%	14.2%	2.6%
	53.7%		43.7%		

ウイングス京都より

ウイングス京都図書情報室で所蔵する資料の中から、「男女共同参画」に関する資料をご紹介します。

※ウイングス京都の所蔵資料はホームページから検索できます。

人間開発報告書

国際連合開発計画編
国際協力出版会
○請求記号 18/コ



くらべてわかる世界地図3 ジェンダーの世界地図

藤田千枝/編
菅原由美子・鈴木有子/著
大月書店
○請求記号 05/ス



月刊女性情報

バド・ウィメンズ・オフィス
雑誌



開発の目的を「人々が人間の尊厳にふさわしい生活ができるように手助けすること」と位置付け、HDI・GEMなど各国の状況を紹介。人間開発のあり方について問題提起している。

世界の実情をリアルに伝えるデータマップ。人口、賃金、就学、議員の割合、犯罪など様々な角度からとらえた男女格差の実態と背景を地球サイズで考える。地図とグラフをメインとし、誰にでもわかりやすく解説している。

主に女性に関する新聞記事をまとめた切り抜き情報誌。最新の情報を知りたいときに便利。各誌の記事を比較することができ、男女共同参画を考える手助けになる。各号ごとに特集を組み、映画評や世界の状況なども掲載されている。

京都市文化市民局
共同参画社会推進部男女共同参画推進課
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上
Tel.075-222-3091 Fax.075-222-3223
http://www.city.kyoto.jp/bunshi/danjo

財団法人京都市女性協会
〒604-8147 京都市中京区東洞院通六角下御射山町262
Tel.075-212-7490 Fax.075-212-7460
http://wings-kyoto.jp

世界から見た日本の 男女共同参画について

「GEM」という言葉を御存知でしょうか。これは「ジェンダー・エンパワーメント指数」のことで、女性が経済や政治活動に参加し、意思決定に参加できるかどうかを測る国際的な指標です。国連開発計画が毎年発表しており、2005年9月の報告書によると日本のGEMは80ヶ国中43位でした。前年の38位より下がり、先進国の中では非常に低い順位となっています。

一方、同じく国連開発計画が発表した別の指標に「人間開発指数(HDI)」というものがあります。これは人間の能力がどこまで伸びたかを測るもので、日本は177ヶ国中11位という高い結果が出ています。

表から分かるように、HDIの順位が高い国はGEMの順位も高い場合がほとんどです。ところが日本はHDIの順位に比べGEMの順位は高くないのです。これはどのようなことを意味しているのでしょうか。

日本は世界第2位の経済大国であり、世界一の長寿国です。教育水準も高く、他の国々と比べれば豊かな国であり、多くの人が社会で活躍しています。

しかし、女性が社会の意思決定の場へどれ

ぐらい参画しているのでしょうか。

2005年9月に行われた衆議院選挙では女性当選者が史上最多の43人となりましたが、それでも女性議員の割合は8・9%。全体の1割に満たないのが現状です。

また、管理職に占める女性の割合については、総務省が行った「労働力調査」によると平成16年に10・1%とようやく1割を超えたところです。日本では女性が社会の意思決定の場へ登場する機会はまだ十分ではないといえます。

今まで女性が少なかった分野に女性が進出することは、今まで気づかなかったことを気づききっかけとなることもあるでしょうし、社会に新たな活力を与えることもあるでしょう。もちろんそれは男性が少なかった分野に男性が進出することも同じです。

男女が共に様々な分野でチャンスを生かし活躍することは、より豊かな社会へとつながっていくのではないのでしょうか。

GEM(ジェンダー・エンパワーメント指数)

女性が政治及び経済活動に参加し、意思決定に参加できるかどうかを測るもの。国会議員に占める女性割合、専門職・技術職に占める女性割合、管理職に占める女性割合、男女の推定所得を用いて算出している。

HDI(人間開発指数)

「長寿を全うできる健康的な生活」、「教育」及び「人間らしい生活水準」という人間開発の3つの側面を簡略化した指数。平均寿命、教育水準(成人識字率と就学率)などを用いて算出している。



HDI(人間開発指数)		
順位	国名	HDI値
1	ノルウェー	0.963
2	アイスランド	0.956
3	オーストラリア	0.955
4	ルクセンブルグ	0.949
5	カナダ	0.949
6	スウェーデン	0.949
7	スイス	0.947
8	アイルランド	0.946
9	ベルギー	0.945
10	米国	0.944
11	日本	0.943
12	オランダ	0.943
13	フィンランド	0.941
14	デンマーク	0.941
15	英国	0.939
16	フランス	0.938
17	オーストリア	0.936
18	イタリア	0.934
19	ニュージーランド	0.933
20	ドイツ	0.930

GEM(ジェンダー・エンパワーメント指数)		
順位	国名	GEM値
1	ノルウェー	0.928
2	デンマーク	0.860
3	スウェーデン	0.852
4	アイスランド	0.834
5	フィンランド	0.833
6	ベルギー	0.828
7	オーストラリア	0.826
8	オランダ	0.814
9	ドイツ	0.813
10	カナダ	0.807
11	スイス	0.795
12	米国	0.793
13	オーストリア	0.779
14	ニュージーランド	0.769
15	スペイン	0.745
16	アイルランド	0.724
17	バハマ	0.719
18	英国	0.716
19	コスタリカ	0.668
20	アルゼンチン	0.665

40	パナマ	0.563
41	マケドニア	0.555
42	タンザニア	0.538
43	日本	0.534
44	ハンガリー	0.528
45	ドミニカ共和国	0.527
46	フィリピン	0.526

国連開発計画(UNDP)
「人間開発報告書」(2005年)より作成。
GEMは80ヶ国中、
HDIは177ヶ国中の順位である。